

DPCの拡大をめぐる論点の整理

平成14年改定時

平成14年2月20日中医協総会 答申書 附帯意見

【特定機能病院における医療機関別包括評価の導入】

特定機能病院等における入院医療に係る支払い方式を、患者の疾病に応じた医療機関別の包括払いを原則とした方式とする。(概ね1年後を目途に導入を図ること～略～)

平成15年改定時

1号側・2号側意見

- ・特定機能病院に導入すべき
- ・今後データ収集、分析を行い検証すべき
- ・必要に応じて柔軟に見直しを行うべき



平成15年2月26日中医協総会 答申書 附帯意見

1. 診断群分類等については、実施状況等を踏まえ、柔軟に必要な見直しを一年以内に行うこと。
2. 特定機能病院の機能を適切に評価するという観点から、引き続き、外来の機能の評価の在り方を含めた医療機関別の評価の指標について検討を行うこと。
3. 包括評価の範囲について検討を行うこと。
4. 包括評価については早期に実施されるよう努めること。また、実施の猶予期間については、大学病院における準備状況を把握の上、必要な措置について検討すること。

【特定機能病院等におけるDPCの導入】

- 対象病院 大学病院、国立がんセンター、国立循環器病センター(計82病院)
- 診断群分類総数 2,552(うち包括対象分類1,860)